

## 特集 まだまだ、若い者には負けられん!!

内閣府の平成24年版『高齢化社会白書』によると、愛媛県における23年10月現在の高齢化率（総人口に占める65歳以上の割合）は26.9%（全国23.3%）だが、24年後の47年には37.0%まで増加するとみられている。

また、平成23年の日本人の平均寿命は、東日本大震災の影響もあって、前年と比べると男女とも国別順位を落としたが、それでも女性が85.90歳、男性は79.44歳で、100歳以上の高齢者が5万人を超える長寿の国である。

60歳で定年を迎えるとなると、男性は20年、女性は25年の「老後」が待っている。しかし、この時間を単なる「老後」として過ごすのはもったいない。現役時代と同じように、いや、もっと輝いて人生の晩年を迎えたい。そんな、気力・体力ともに若い者に負けていない高齢者がたくさんいる。

“まだまだ、若い者には負けられん!!”

今回の特集は、県下各地で、地域のために、次代を担う若者たちのために、そして自分自身のために、その手段は違っても奮闘している高齢者を紹介させていただいた。読者の皆さんには、そのパワーを感じ、自分の活動、自分の生き方を考える契機としていただきたい。

頑張れ高齢者、地域の未来はあなたたちのパワーにかかっている。

（研究員 河野 茂樹）

## ■表紙のことば

愛媛に文楽のグループが6つあるが、その中の一つを唯一高校生が演じている。ゆったり語り、演奏、人形の細やかな表情。文章や画像では伝わらない事を、保存会の方達の応援で息の合った仕草を高校生が伝承。

スローで地味な古典芸能のゆったりとした間、それが心と心を結ぶように見える。現代人のひ弱い精神面にも、ゆったりが必要な事かもしれない。高校生の皆さんには、これから古典芸能を地域の人たちと共に伝承してほしいと思う。

柳原あやこ



### ●アンゲル

『余白の人生』の生き様を考える

…高齢者たちの地域づくりへの道…

長谷部 三弘／ひさかた風土舎主宰（長野県飯田市）

1

### ●特集／まだまだ、若い者には負けられん!!

高齢者の背中を見せるまちづくり

花夢の里づくり：なつかしい未来をもう一度

藤目 節夫／畑野川の里づくりグループ事務局長（久万高原町）

4

町づくりの芽を育てる

村上 安直／NPO法人能島の里理事長（今治市宮窪町）

6

伝統文化の後継者を育成

山本 正吉／朝日文楽保存会理事長（西予市三瓶町）

8

気軽に、どこでも、楽しく

「ふれあい・いきいきサロン」で元気に！

鈴木 千代子／ほっとサロン お世話人（四国中央市土居町）

10

旬の料理法が学べるお店「おかあさんレストラン」

矢野 千津／松野町生活研究協議会会長（松野町）

12

「かんざき塾」と地域づくり

高石 勤／かんざき塾主宰（松前町）

14

### ●特選ブログ／shin 1さんの日記

老後を幸福に生きる

若松 進一／人間牧場主・年輪塾々長

16

### ●研究員卒業レポート

今自分が考えること

小西 信樹／客員研究員（愛媛銀行）

18

### ●“MY TOWN” うおっちゃんぐ

遺し伝える戦時系遺産・豊予要塞と

八幡浜第一防空壕

岡崎 直司／タウンツーリズム講座主宰・ヘリテージマネージャー

20

### ●研究員レポート[1]

トークサロン「高校生レストランの奇跡」

－まちの宝の見つけ方と磨き方－

徳永 真菜美／臨時研究員

22

### ●研究員レポート[2]

トークセッション

「農林水産資源の宝庫・愛媛の産業と地域づくり」

徳永 真菜美／臨時研究員

24

### ●Information

平成25年度「地域づくり人養成講座」受講生の募集

平成25年度 まちづくり活動アシスト事業の募集

平成25年度 地域づくりコーディネーター派遣事業の募集

BOOK INFORMATION

26

### ●愛媛県市町振興協会

平成25年度事業のあらまし

28